

若者の地元定着及び人材確保に向けて、村山地域の関係団体・機関 41 団体と村山総合支庁は、お互いの取組みの情報共有を図り、地域全体で若者の県内定着・回帰に向けた機運を醸成するために、平成30年7月に「オールむらやま若者定着推進会議」を設立しました。

「むらやま若者よい！よい！通信」は、若者定着に向けた「オールむらやま若者定着推進会議」の構成団体の取組みをお知らせするため、令和元年9月から発行しております。

オールむらやま若者定着推進会議 構成団体の取組み

新卒者早期離職防止事業 (山形県村山総合支庁)

企業等の人材確保において、新卒者が就職してから3年の間に離職する割合は依然として高くなっており（高卒で約4割、大卒で約3割）、新規採用はもとより、採用した社員の定着が非常に重要となっております。

そこで県では、平成30年度から、企業や業界団体等における離職防止の取組みを促進し、若者の県内定着を進めるため、経営者と若手社員をそれぞれ対象としたセミナーを実施しております。

経営者向けセミナー

11月14日（月）村山総合支庁にて、企業の経営者を対象とした「企業経営セミナー」の第一部として、山形大学学術研究院 准教授の山本美奈子先生をお招きし、経営者として知っておきたい「若者の離職状況と企業の共通課題」、「若者を育てるための組織のしくみづくり」などについてご講演いただきました。

【参加者の声】「離職防止のために社内ですることを考えるきっかけになった。」「Z世代の若者との関わり方など社内研修で共有したい内容だった。」など



若手社員向け「コミュニケーション力アップセミナー」

11月22日（火）NPO法人WAKUTOKI 理事長の相内洋輔先生を講師にお招きし、ゲームを通じて他社の社員と交流しながら学び合うことで、コミュニケーション能力の向上と新たな仲間づくりを図り、離職防止に繋げるワークショップ・セミナーを開催しました。

【参加者の声】「他社の方と話す機会が普段ないので刺激になりました。」「相手ではなく、まずは自分を変えていくことが大事だということを学んだ。」など



インターンシップ対策セミナー (山形県村山総合支庁)

令和4年度の新規事業として、企業の人事担当者を対象に、重要な採用戦略であるインターンシップの効果的な手法について学ぶセミナーを開催しました。

セミナーでは、(株)マイナビの大野木山形支社長から「就職活動の全国動向」、(株)CBE-Aの千葉代表から「学生の心をつかむインターンシップ」と題してご講演いただくとともに、山形カシオ(株)とアイジー工業(株)のご担当者様から事例紹介を行っていただきました。

参加した企業から、「インターンシップ検討にあたり、考え方や取り組み方を知ることができた。」「他社の事例が参考になった。」などの感想が寄せられました。

今後とも、深刻化する企業の人手不足などの課題に対応していくため、企業の採用活動を支援してまいります。



新任保育士ネットワーク形成促進事業 (山形県保育協議会)



平成27年度から山形県の委託を受け、保育士の意欲向上と、離職防止につなげるための事業を開催しております。過去には「保育士合同入職式」として、結婚式場などを会場に、ワハハ本舗初代座長 佐藤正弘 氏など著名人の基調講演や先輩保育士とのディスカッションを行ってきました。

本年は10月7日(金)に「意欲向上研修会」として、米沢市の里山に魅了され、デンマークから移住して人材育成などに取り組んでいる 黒田三佳 氏から、心に寄り添うコミュニケーションを学ぶとともに、里山散策を行ってリフレッシュした時間を過ごしました。参加者からは、「不安や悩みが共感できて嬉しかった。」「先輩からの経験談を聞いて、自分を見つめなおすことができた。」「前向きにまた頑張ろうと思った。」などの感想が寄せられました。

この研修が、保育の楽しさや悩みを共有でき、日々の保育の活力となることを願っております。



トントウ(妖精)

仙台・山形暮らす・働くU I Jターンセミナー(仙山連携事業) (山形市)



10月22日(土)山形市・仙台市へのU I Jターンに興味のある大学生や社会人を対象に、東京都内でセミナーを開催しました。U I Jターン就職・転職に関する講演に加えて、地元企業で活躍している若手社員の方々から、地方で暮らし、働くことの魅力や実情などを座談会形式でお話いただきました。セミナーの最後には山形市・仙台市の名産品を食べながら和やかな雰囲気の中、講師への質問や交流・情報交換を行っていました。

参加者からは、「自分以外の様々な意見を聞くことができて、山形・仙台で働く魅力を知ることが出来た。」「地域の名産を食べながら他の参加者と交流できたことが印象的だった。」などの感想が寄せられています。

今後もU I Jターン就職について情報を提供することにより、就職活動や進路選択を支援し、地方への就職や移住促進等を図ってまいります。



村山市夢応援奨学金 (村山市教育委員会学校教育課)

村山市では学ぶ意欲と能力がある子どもたちが、経済的理由により高等学校及び大学等への進学や就職を断念することなく、安心して勉学に励むことができるよう、経済的に困難な方々に対して就学に必要な資金を給付しています。給付型奨学金で返済不要です。平成28年6月に制定され、今年で6年目の子育て世帯応援事業です。

【現行の制度】

高校生夢応援奨学金 (入学時15万円)	対象	生活保護法の規定による被保護世帯または前年度市民税非課税世帯
	実績	52人(うち令和4年度は11人)
大学生夢応援奨学金 (入学金40万円)	対象	日本学生支援機構奨学金の給付対象者
	実績	19人(うち令和4年度は7人)

※原資：ふるさと納税の寄付金、北郡信用組合からの寄付金等

受給者の方からは、「村山市の奨学金のおかげで、大学で将来の夢を実現するために学ぶことができました。」などのお声をいただいております。

これからも経済的理由により進学を諦めることのないよう事業を継続していく予定です。

